



よしだ たけし

吉田通心

第122号
【2024年11月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通心は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一個人通信です■■

◆定年退職後、再雇用の場合は連続休暇を！◆

こんにちは。お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通心第122号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、数ヶ月前から会社として推進していることがあります。それは、60歳の定年退職後、再雇用の場合は1年以内に7日間以上の連続休暇を取得してくださいというものです。

吉運堂は仕事柄、経験豊富な人材、人生経験が豊富な人材に長く働いていただきたいと考えています。60歳の定年後、当然ではありますが65歳まで本人が希望すれば再雇用いたします。また、65歳を過ぎてからも働いてくれる人が吉運堂には多く、70代の方もいらっしゃいますし、実は80歳の方もいらっしゃいます。

これからも、こういった方々の力をお借りしたく、定年後も長く働いていただきたいと思っていた中で、実は今年の夏頃にこんなことがあったのです。

ある女性スタッフの方が8月31日に60歳の定年を迎えることになり、そのまま再雇用で働いていただけのものと思っていたのですが、「私、辞めるかもしれません」と言われたのです。どうして突然、と理由を聞いてみると、「主人と旅行に行けなくて……」とのこと。どうやら、ご主人が先に定年を迎えられ時間がある状態だと。そこで、ご主人といっしょに旅行に行きたいのだけれど、自分は仕事をしている。有休を取ることはできるけど、旅行で長期の休暇を取ったらいっしょに働いている周りの人に迷惑がかかってしまうと思って、「辞めるかもしれません」とのこと。

私としては、いやいやそういった理由で辞められては困ります！と、周りの皆に遠慮して休みが取れないということであれば、ここはもう、会社として推進しようと決めました。会社が休みを取るようになれば、休みを取ってご主人と旅行にも行ってもらいやすくなります。



吉運堂では、社員の皆さんに定年を迎えられてからもより長く気持ちよく働いていただけるように、まずは定年退職後、再雇用の場合は1年以内に7日間以上の連続休暇の取得をしてください、ということをご案内してまいります。

◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただきまして、どうもありがとうございます！さて、秋と言えば食欲の秋ということで、私としてはやっぱり鍋です。中でも水炊きが好きで、私はまずニンニクと唐辛子、それから、瀬戸内で取れた小魚を入れて出汁を取ります。そして、出汁が取れたあとに小魚だけ取り出し、それに醤油をつけ、ビールを飲みながら食べるのが最高です。そこから具材を入れて鍋がスタート。これから冬にかけて我が家では鍋の頻度が高まると思います。吉田竹史

■吉田通心を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが025-372-1138までご連絡をお願いいたします。■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉運堂



吉田 竹史